



未来を創る八幡っ子



ホームページ

夏休みに復習！

4～6年生の「ステップアップ学習」

夏休み期間中、4～6年生は「ステップアップ学習」に励みました。

この取り組みは7月21日(火)、22日(水)、8月21日(金)の3日間で行われ、国語と算数の復習を中心に既習内容の確実な定着をめざすものです。

教室には本校の卒業生も学習サポーターとして駆けつけてくれ、ドリルの採点など子どもたちを優しくサポートしてくれています。

頼もしい先輩の力を借りながら、1学期の学習内容をしっかりとマスターし、自信を持って2学期を迎えられるよう頑張りました。



2学期を気持ちよく！

保体環境整備部による「ワックスがけ」作業

8月6日(木)の夕方、保護者会保体環境整備部の皆様によるワックスがけ作業が行われました。

大変厳しい暑さの中、汗だくになりながら各教室やランチルームの床を隅々まで丁寧に磨き上げてくださいました。皆様の温かいご奉仕のおかげで、校内の床は見違えるほどピカピカに輝いています。子どもたちも2学期から、気持ちのよい環境で清々しく学校生活をスタートすることができます。

お忙しい中、そして夕方の暑い時間帯にご協力いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。



命の尊さと平和を誓う

「平和集会・平和授業」

8月6日（木）、全校登校日として平和集会・平和授業を行いました。

8時15分、全校で捧げた祈りと誓い

はじめに全校児童がランチルームに一堂に会し、テレビで「広島平和記念式典」を視聴しました。原爆投下時刻である午前8時15分には全員で深く黙とうを捧げ、犠牲になられた方々の冥福を祈りました。その後の広島市長による平和宣言や、子ども代表による力強い宣言に、児童は真剣な眼差しで耳を傾け、平和への思いを新たにしていました。



学年ごとに深めた「戦争と平和」の学び

式典視聴の後は各学級に分かれ、工夫を凝らした平和授業を実施しました。1年生は『伸ちゃんのさんりんしゃ』、2・3年生は『まっ黒なお弁当』、4・5年生は『原爆の火』や担任の祖父の戦争体験を題材に、命の重みや恐怖を学びました。6年生は10月に控える修学旅行の事前学習として当時の歴史的背景を深く探究しました。どの学級でも子どもたちは担任の話をまっすぐに見つめ、自分事として受け止める姿が印象的でした。



語り部さんの読み聞かせから学んだ大切なこと

最後に再び全校集会を開き、語り部「ひこわの会」の河野正子さんと穴井民江さんをお招きました。穴井さんによる絵本『ちいちゃんのかげおくり』や、河野さんによる紙芝居『とびうおぼうやはびょうきです』の読み聞かせを通し、戦争は小さな子どもや人間以外の生き物まで傷つける残酷なものだと深く実感しているようでした。この日学んだ命の尊さを日々の生活につなげ、次の世代や周りの人たちへしっかりと語り継いでいってほしいです。

